Creative Enzymes®

セルビブリオ・ジャポニクス由来のα-グルクロン酸エステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1178

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、アルファ-グルクロンイダーゼ（EC 3.2.1.139）は、次の化学反□を触媒する酵素です：アルファ-D-グルクロンシド + H2O ↔ アルコール + D-グルクロン酸。したがって、この酵素の二つの基質はアルファ-D-グルクロンシドとH2Oであり、その二つの生成物はアルコールとD-グルクロン酸です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、具体的にはO-およびS-グリコシル化合物を加水分解するグリコシダーゼです。この酵素クラスの系統名はアルファ-D-グルコシドウロン酸グルクロンヒドロラーゼです。この酵素はアルファ-グルコシドウロン酸酵素とも呼ばれます。
別名	EC 3.2.1.139; アルファ-D-グルコシドウロン酸グルクロンヒドロラーゼ; アルファ-グルコシドウロン酸酵素

製品情報

由来	セルビブリオ・ジャポニクス NCIMB 10462
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
EC番号	EC 3.2.1.139
CAS登□番号	37259-81-7
分子量	97904.6 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	27.72 U/mg
濃度	183.48 U/ml
最適pH	6.3
最適温度	< 55°C
単位定義	1単位は、アルドウロン酸混合物から1分間に1μmolのD-グルコース相当量を放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）